



# 新はつらつ職場づくり宣言

私たち、協和ダンボール株式会社と協和ダンボール株式会社従業員代表は、労使ともに協力して、健康・快適で仕事のしやすい職場づくりを目指すために、当社においては働き方改革を推進し、次のとおり「はつらつ職場づくり」に取り組むことを労使で宣言する。

- 1 時間外労働の削減と仕事効率を上げることで生まれる時間を、自分や家族のために使い生活を豊かにする「ゆうかつの日」（毎月2回、残業なしの日）を設置します。
- 2 年5日間の計画的有給休暇「TFP休暇（Total Factor Productivity:段ボール産業業界としての取り組み）」を取得しやすい環境を作り、仕事と家庭生活の調和やリフレッシュを目的とした取得促進を図ります。
- 3 心身ともに健康的な状態で働けるために、健康診断、ストレスチェックを確実に実施し、結果に対する措置を適切に行います。
- 4 安全で働きやすい職場作りのため、労働災害の防止、5S活動に積極的に取り組みます。
- 5 若者の就労支援のためインターンシップの受け入れ実施、中学生・高校生の職場体験や工場見学の受け入れで将来の就職志望へ繋げます。
- 6 育児と介護の両立支援に取り組みます。育児・介護休暇の取得促進、復帰後の働き方について支援を行います。
- 7 コミュニケーションを大切にし、各種ハラスメントのない良好な環境の維持に努めると共に、従業員がはつらつと働ける会社を目指します。
- 8 人材育成を計画的に取り組み、従業員のスキルアップに取り組みます。

平成30年9月5日

協和ダンボール株式会社

従業員代表 小 谷 純 一  
加 藤 理 子

協和ダンボール株式会社

代表取締役 高 木 良 直

